

利水改善グループ「営農情報」第4号

令和3年12月28日

発行：群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会

編集：群馬用水土地改良区



利水改善G発表者を訪ねて

群馬用水でバラ栽培

前橋市金丸町の山本さん

今号では、第23回群馬用水地域利水改善グループ体験発表会（平成8年2月13日、群馬県農協ビル）で、「赤城南麓、水利用による花き経営」と題して発表された、前橋市金丸町の山本敏彦さんを紹介します。

山本さんは、昭和53年、群馬用水の通水を契機に導入した第2次農業構造改善事業により8人の仲間と共に花木促成室とバラ栽培用ガラス温室1,000㎡を設置しました。バラは春から秋に、花木類は秋から春に出荷することにより労働力の平準化が図られたそうです。

そして、昭和57年に1,000㎡を、翌年に630㎡のバラ栽培用施設をそれぞれ増設し、本格的にバラ栽培に取り組み始めました。現在は、バラ専作経営

で3,100㎡の施設でバラを栽培しています。（写真右下）

訪問した日は、山本夫妻が丁度バラの出荷作業中（写真上）で、選別作業を行っていました。

群馬用水を活用してバラの養液栽培

バラは、当初土耕栽培でしたが、連作障害対策や肥培管理、灌水作業の効率化のため、群馬用水を活用して養液栽培で行っています。

山本さんは、新型コロナウイルスの感染拡大により、人々の在宅時間が増えた中、バラを飾って生活に潤いを持って欲しいと、バラの良品生産のため、日々頑張っています。



ごあいさつ

群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会

会長 坂本 忠

当協議会の運営につきましては、日頃から会員の皆さんより多大なご協力をいただき厚くお礼申し上げます。また、何かとお忙しい中ご支援、ご指導をいただいている県、市町村、JA、水資源機構をはじめとする関係各位に心より感謝申し上げます

ご承知のように、昨年1月16日に、国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されてから、まもなく2年になろうとしています。私達にとって、新型コロナウイルスに翻弄された2年間だったように思います。現在も収束の兆しは見え、新たな変異株である「オミクロン株」の感染も世界に広がっています。このような中で、当協議会や単位グループが予定していた多くの行事が中止されました。大変残念ですが、前年度に引き続き「利水改善グループ体験発表会」も中止することになりました。

さて、当協議会は昭和47年8月、グループ相互の連絡協調を密にし、水利用による農業技術体系を確立すると共に、農業及び生活の合理化を推進し、地域の振興に役立てることを目的に設立されてから、来年は50年の節目を迎えます。これからも、この目的を達成するために、当協議会の充実強化に努めたいと思いますので、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。なお、今号において当協議会の主力事業である「利水改善グループ体験発表会」について特集しましたのでご覧下さい。

終わりに、本紙の発行にあたり、取材協力いただいた会員の皆さん、編集にご尽力された群馬用水土地改良区の関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

CONTENTS

利水改善G発表者を訪ねて	1
群馬用水でバラ栽培 前橋市金丸町の山本さん	
あいさつ・群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会会長 坂本忠	2
令和3年度群馬用水地域営農関係情報交換会を開催	3
令和2年度群馬用水地域各種表彰事業の紹介	4
利水改善グループは来年設立50周年に	6
地域とともに生きる群馬用水の歩みと営農活動②	
「体験発表会」は47回開催、受益地域の農業振興に貢献	
久留馬総合選果場梨部「幸水品評会」	11
利水改善G体験発表会、記念講演会は中止に	12
令和3年度群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会役員名簿	12

令和3年度群馬用水地域営農関係情報交換会を開催 指導機関から営農関係情報8課題提供される

群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会の主催による「令和3年度群馬用水地域営農関係情報交換会」を令和3年7月29日に、当連絡協議会の通常総会に引き続き、群馬用水土地改良区会議室で開催しました。当日は役員及び関係者33人が出席し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で開催しました。

本年度は、群馬用水関係指導機関の中部及び西部農業事務所普及指導課、渋川及び桐生地区農業指導センター、県農業技術センターJ A全農ぐんま園芸部から8課題の提供がありました。内訳は野菜が7課題、果樹が1課題でした（下表参照）。

どの課題も当管内の農業と関わりが深く大変有意義な交換会となりました。



[写真右上及び右下]

提供課題について説明する管内指導機関の関係者と熱心に聞く出席者

令和3年度群馬用水地域営農関係情報交換会提供課題一覧表

(出席者33人)

No.	提供課題名	提供指導機関
1	ブロッコリー細菌性病害に対する効果的な薬剤の検討	中部農業事務所 普及指導課
2	有用微生物入り土壌改良材の施用によるタマネギの生育への効果	渋川地区農業指導センター
3	天敵製剤を設置したナシほ場でのハダニ類と天敵発生状況調査	西部農業事務所 普及指導課
4	上州ネギにおける基肥施用量の検討	西部農業事務所 普及指導課
5	施設ナス現地研修会の開催 ～単為結果ナス導入検討に向けた取り組み～	桐生地区農業指導センター
6	嬭恋村のキャベツ栽培では可給態リン酸が10mg/100g以上あればリン酸増肥を省略できる	群馬県農業技術センター
7	ニラのハウス栽培におけるネギネクロバネキノコバエ防除体系	群馬県農業技術センター
8	ナスの機能性表示に向けた取り組みについて	J A全農ぐんま 園芸部 生産振興課

令和2年度 群馬用水地域各種表彰事業の紹介

群馬用水営農推進協議会が主催し、群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会が後援して、「令和2年度群馬用水地域露地ナス立毛共励会」が令和2年8月17日に、「令和2年度群馬用水地域秋冬ネギ共励会」が令和2年12月3日にそれぞれ開催されました。また、「群馬用水地域優良農家表彰事業」は、群馬用水営農推進協議会の主催により開催され、3人の優良農家が表彰されました。なお、表彰式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して令和3年2月5日に、群馬用水土地改良区会議室で開催されました。

露地ナス立毛共励会

最優秀賞に前橋市の柳井さん

露地ナス立毛共励会は、令和2年8月17日に群馬用水管内の各地域から推薦された9ほ場を対象に行われました。共励会の受賞者は表1のとおりで、最優秀賞は前橋市の柳井毅さんが優秀賞は北群馬郡榛東村の高野辺忍さんと渋川市の三田正さんがそれぞれ受賞しました。



露地ナス立毛共励会での審査会

表1 令和2年度露地ナス立毛共励会の受賞者名簿 (敬称略)

表彰名	氏名	市町村	推薦団体
最優秀賞	柳井 毅	前橋市	JA前橋市
優秀賞	高野辺 忍	榛東村	JA北群渋川
	三田 正	渋川市	JA赤城たちばな
優良賞 (五十音順)	木村 学	前橋市	JA前橋市
	小池 寛明	桐生市	JAにったみどり
	齋藤 眞一	前橋市	JA前橋市
	中島 悦也	高崎市	JAはぐくみ
	萩原 美男	前橋市	JA前橋市
	山口 巳喜雄	前橋市	JA前橋市

審査員の講評

本年は、梅雨明けが8月1日頃と遅かったことから、その間の日照不足により、着果量が大きく減少しました。一方、梅雨明け後は、猛暑が続き、小雨傾向でもあったことから、十分なかん水の出来ないほ場では、草勢の低下により、収量や品質低下につながりました。

ふところ枝の整枝が不十分で、収量が伸びないと予想されるほ場もあったことから、どれだけ基本に忠実に管理できたかが、今回の順位の差につながったと思います。



露地ナス立毛共励会での審査員による目揃い



露地ナス立毛共励会での審査員によるほ場審査

秋冬ネギ共励会

最優秀賞に前橋市の木村さん

秋冬ネギ共励会は、令和2年12月3日に群馬用水管内の各地域から推薦された8ほ場を対象に行われました。受賞者は表2のとおりで、最優秀賞は前橋市の木村学さんが受賞しました。

審査員の講評

本年は、梅雨明けが遅れた一方、8月の猛暑、10月中旬以降の雨不足など、天候が周期的に激変し、栽培には、大変苦労した年だったと思います。このような中、出品されたほ場については、草勢、揃い、病害虫対策など、非常に良好なものが多く、ハイレベルな共励会となりました。生産者の日々の努力と技術研鑽のたまものと感じています。

このような見事なほ場を地域の手本にしていただけだと思います。



秋冬ネギ共励会での審査会



秋冬ネギ共励会での審査員による目揃い



秋冬ネギ共励会での審査員によるほ場審査

表2 令和2年度秋冬ネギ共励会の
受賞者名簿

(敬称略)

表彰名	氏名	市町村	推薦団体
最優秀賞	木村学	前橋市	JA前橋市
優秀賞	高橋正好	高崎市	JAはぐくみ
	三浦恒雄	前橋市	JA前橋市
優良賞 (五十音順)	小淵洋一	吉岡町	JA北群渋川
	斉藤悦夫	前橋市	JA前橋市
	藤川三雄	渋川市	JA赤城たちばな
	町田鉄兵	前橋市	JA前橋市
	横堀とも江	前橋市	JA前橋市

群馬用水有効利用の優良農家3人を表彰

「群馬用水地域優良農家表彰事業（群馬用水営農推進協議会主催）」は、群馬用水の水利用により、生産性・経済性において地域の模範となる生産者を表彰するもので、表3のとおり3人が受賞されました。

なお、「令和2年度各種表彰式」は、「利水改善グループ体験発表会」が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止されたため、規模を縮小して単独で開催されました。

表3 令和2年度優良農家受賞者名簿
(敬称略)

氏名	市町村	主要品目	推薦団体
石原勝雄	前橋市	露地ナス	JA前橋市
後藤恒	渋川市	イチゴ	JA北群渋川
間庭健二	前橋市	ナシ	JAはぐくみ

利水改善グループは来年設立50周年に

地域とともに生きる群馬用水の歩みと営農活動②

群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会は、昭和47年8月に設立されてから、来年（令和4年）8月に50周年を迎えます。この間、主要事業として「群馬用水地域利水改善グループ体験発表会」を47回、「群馬用水地域利水改善グループ視察研修会」を38回、「群馬用水地域野菜消費拡大イベント」を9回それぞれ開催しました。また、「利水改善グループ営農情報」を3回発行しました。なお、後援事業として、群馬用水営農推進協議会が主催する「群馬用水地域野菜（現在は露地ナス及び秋冬ネギ）共励会」の開催に協力しています。今号では、当協議会の中心事業として最も多い47回開催した体験発表会について紹介します。

「体験発表会」は47回開催、受益地域の農業振興に貢献

昭和49年2月に第1回開催、今までに193人が貴重な体験を発表

「体験発表会」は、当協議会が設立された翌年度の昭和49年2月23日に、群馬県民会館（現ベイシアホール）において第1回目が開催されました。以後、令和元年度まで毎年度開催され、47回を数えます。そして、193人が貴重な体験を発表し、群馬用水受益地域の農業振興に貢献してきました。

なお、令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止されました。

当発表会は、7回目の昭和54年度（昭和55年2月2日、群馬県民会館）から群馬用水営農推進協議会との共催となり、「各種表彰式」が併催事業として加わりました。また、15回目の昭和62年度（昭和63年2月10日、農協ビル）からは、「記念講演会」が加わり現在の内容となりました。



第46回群馬用水地域利水改善グループ体験発表会兼平成30年度各種表彰式・記念講演会（平成31年2月7日、群馬県公社総合ビル多目的ホール）の開会式

「群馬用水地域利水改善グループ体験発表会」の第1回目（昭和49年2月23日、群馬県民会館）から第47回目（令和2年2月4日、群馬建設会館）の開催実績については表1を、また第1回目から第47回目までの歴代発表者（発表課題名を含む）については表2をそれぞれご覧下さい。



【写真左上】第46回体験発表会（兼平成30年度各種表彰式、記念講演会）で、パワーポイントを利用して説明する発表者（平成31年2月7日、群馬県公社総合ビル）

【写真右上】第47回体験発表会（兼令和元年度各種表彰式、記念講演会）で、熱心に発表を聞く参加者（令和2年2月4日、群馬建設会館）

表1 「群馬用水地域利水改善グループ体験発表会」開催一覧表

回数	期日	会場	発表人数
1	S 49. 2. 23	群馬県民会館	6人
2	S 50. 3. 20	群馬県民会館	6人
3	S 51. 3. 19	群馬県民会館	7人
4	S 52. 3. 19	群馬県民会館	9人
5	S 53. 3. 20	群馬県民会館	9人
6	S 54. 2. 3	勢多会館	9人
7	S 55. 2. 2	群馬県民会館	5人
8	S 56. 2. 10	群馬県民会館	4人
9	S 57. 2. 10	群馬県民会館	5人
10	S 58. 2. 10	群馬県民会館	5人
11	S 59. 2. 25	群馬県民会館	5人
12	S 60. 2. 23	群馬県民会館	5人
13	S 61. 2. 10	群馬県民会館	3人
14	S 62. 2. 10	群馬県民会館	5人
15	S 63. 2. 10	群馬県農協ビル	4人
16	H元. 2. 4	群馬県農協ビル	5人
17	H 2. 3. 3	群馬建設会館	4人
18	H 3. 2. 16	群馬県農協ビル	5人
19	H 4. 2. 10	群馬県農協ビル	4人
20	H 5. 2. 10	群馬県農協ビル	5人
21	H 6. 2. 10	群馬県農協ビル	4人
22	H 7. 2. 10	群馬県農協ビル	5人
23	H 8. 2. 13	群馬県農協ビル	3人
24	H 9. 2. 10	群馬県農協ビル	5人

回数	期日	会場	発表人数
25	H10. 2. 10	群馬県民会館	6人
26	H11. 2. 10	群馬県生涯学習センター	4人
27	H12. 2. 10	群馬県 J Aビル	3人
28	H13. 2. 6	群馬県 J Aビル	3人
29	H14. 2. 12	群馬建設会館	4人
30	H15. 2. 12	群馬県 J Aビル	3人
31	H16. 2. 10	群馬建設会館	4人
32	H17. 2. 10	群馬建設会館	3人
33	H18. 2. 10	群馬県 J Aビル	3人
34	H19. 2. 9	群馬県 J Aビル	3人
35	H20. 2. 7	群馬県 J Aビル	3人
36	H21. 2. 10	群馬県 J Aビル	3人
37	H22. 2. 10	群馬県 J Aビル	4人
38	H23. 2. 10	群馬県 J Aビル	2人
39	H24. 2. 8	群馬県 J Aビル	4人
40	H25. 2. 6	群馬建設会館	2人
41	H26. 2. 4	群馬建設会館	3人
42	H27. 2. 3	群馬建設会館	2人
43	H28. 2. 2	群馬建設会館	2人
44	H29. 2. 7	群馬建設会館	2人
45	H30. 2. 8	群馬県公社総合ビル	2人
46	H31. 2. 7	群馬県公社総合ビル	2人
47	R 2. 2. 4	群馬建設会館	2人

※ 会場名は開催当時の呼称による。

表2 「群馬用水地域利水改善グループ体験発表会」発表者一覧表（敬称略）

回数（年度）	発表者氏名	市町村名（発表当時）	発表課題名
1（S48）	齊藤温雄 松村悦博 清水悟 後藤光司 石橋政雄 小和瀬秋三郎	勢多郡富士見村 勢多郡粕川村 群馬郡榛名町 北群馬郡子持村 勢多郡富士見村 群馬郡箕郷町	共同育苗による富士見村の施設園芸 水がもたらした我が家の経営改善 梨園のかん水について 子持におけるイチゴ栽培の歩み 桑と桑園間作に対する利水について 桑園のかん水を実施して
2（S49）	志塚重政 清水利春 柴崎恒吉 武英司 吉沢勝寿 角田久雄	勢多郡富士見村 群馬郡群馬町 勢多郡北橋村 勢多郡新里村 勢多郡宮城村 勢多郡赤城村	研究会活動の歩み 利水グループの歩み 群馬用水を活用した花木栽培 武園芸グループの活動実績 水利用による経営改善 水利用による技術改善
3（S50）	北爪朝次郎 小林紀美夫 小片貝政雄 今成口正功 堀口正夫 千明七三二 岩崎貞夫	勢多郡宮城村 勢多郡富士見村 群馬郡箕郷町 渋川市 群馬郡榛名町 北群馬郡子持村 勢多郡新里村	客土による令漏水田の稲作安定 ハウスキュウリ栽培とかん水について 水利用による露地野菜中心経営 水利用による私の里芋栽培について 梨園の水利用について 水利用による私の苺栽培 水を利用した我が家の経営改善
4（S51）	登坂佐市 金井清美 登山豊樹 高橋三郎 斉藤賢太郎 青山昌義 柴崎勇 今泉重造 鈴木喜久夫	勢多郡大胡町 勢多郡粕川村 勢多郡粕川村 群馬郡群馬町 群馬郡榛名町 群馬郡箕郷町 勢多郡北橋村 勢多郡新里村 渋川市	苺の栽培とその中間づくり 先進地農家への留学体験 キュウリと歩んだ20余年 水利用による施設野菜中心経営 冷水・漏水の防止による水稻安定栽培 新屋敷営農研究会の歩み 私のホウレンソウ栽培について 施設の規模拡大による我が家の経営改善 私達の組合活動について
5（S52）	樺澤清身 真下恒雄 小笠原道夫 川浦準一郎 清水元雄 森田幸一 金井佐則 天川秋男 田中正雄	勢多郡富士見村 勢多郡粕川村 群馬郡箕郷町 群馬郡箕郷町 群馬郡群馬町 北群馬郡吉岡村 北群馬郡榛東村 勢多郡新里村 北群馬郡榛東村	圃場設備とハウス経営 露地野菜の産地化をめざして 水利用による営農改善 私達の組織活動 水利用によって改善された農業経営 Uターンによる私のキュウリ栽培 水利用によるハウス経営 水利用による営農改善 桑苗の横伏法による密植桑造成園展示圃について
6（S53）	塩野由紀男 笠井正明 大山太平 天川秋男 田中正雄	勢多郡富士見村 群馬郡箕郷町 北群馬郡吉岡村 勢多郡新里村 北群馬郡榛東村	私の施設園芸経営について 水利用により改善された農業経営 私の里芋栽培について 水利用による我が家の経営 密植桑園のバインダー収穫について
7（S54）	町田好弘 中曾根桑司 小相林伸一郎 相沢弘次 桑原弘	勢多郡北橋村 群馬郡榛名町 勢多郡大胡町 群馬郡群馬町 勢多郡新里村	水利用による花き団地について 果樹園における水利用について さつき団地にとりくんで 密植桑園活用による経営改善 用水利用による施設園芸
8（S55）	清水三郎 清水佐十郎 後藤久 見供康弘	前橋市 群馬郡群馬町 北群馬郡子持村 勢多郡新里村	金丸バラ団地について 水利用により改善された農業経営 水利用による大型ハウスのイチゴ経営 用水利用による省エネ対策
9（S56）	田部井啓一 後安達孝栄 須永好一 石田重嘉	勢多郡大胡町 群馬郡榛名町 北群馬郡子持村 勢多郡新里村 渋川市	水利用による営農改善 里芋栽培について 群馬用水と我が家の養蚕 水利用による施設キュウリの経営 土地改良後二茬栽培に取り組んで
10（S57）	井上貞雄 青山良雄 早川敏夫 桑子初男 田子昭彦	勢多郡宮城村 群馬郡箕郷町 北群馬郡榛東村 勢多郡新里村 勢多郡赤城村	水利用により改善された農業経営 水利用による施設イチゴの経営 野菜導入による我が家の営農改善 水利用による我が家の複合経営 養蚕経営に取り組んで
11（S58）	武登坂幸一 登坂兼広	勢多郡新里村 渋川市	私の施設園芸 水利用によるりんご栽培について

回数(年度)	発表者氏名	市町村名(発表当時)	発表課題名
11(S58)	狩野真一 松村寛夫 平田芳太郎	勢多郡富士見村 群馬郡榛名町 群馬郡群馬町	群馬用水利用による経営改善 里芋栽培について 密植桑園を活用した我が家の経営改善
12(S59)	須田真澄 中隲孝一 柴崎政利 山上義雄 安達榮	前橋市 群馬郡群馬町 勢多郡北橋村 勢多郡新里村 北群馬郡子持村	水利用による経営改善 水利用によるナシ栽培と経営改善 水利用による花き経営改善 武支部活動について 群馬用水利用による我が家の養蚕経営
13(S60)	小林伸一郎 小坂井常義 岡田武夫	勢多郡大胡町 群馬郡箕郷町 北群馬郡子持村	畑作振興とストック栽培 群馬用水を利用した私の経営改善、温室バラ栽培 組織活動によるイチゴ栽培
14(S61)	北爪典男 中曾根一 石田嘉夫 錦育雄 清水和子	勢多郡宮城村 群馬郡榛名町 渋川市 勢多郡新里村 群馬郡榛名町	ニラの周年栽培をめざして スプリンクラーによる梨の病害虫防除 組織活動によるニラ栽培 水利用による我が家の経営改善について 機械収穫桑園のかん水効果について
15(S62)	小林岩男 小野喜美男 富岡政男 下田哲一	勢多郡粕川村 群馬郡群馬町 勢多郡北橋村 勢多郡北橋村	粕川村洋ラン組合の歩み 水利用による国府地域の野菜栽培 北橋農協ネギ部会の活動 水利用による養蚕経営
16(S63)	岩崎和衛 永井良男 高野辺勇 井田要 後閑邦夫	勢多郡宮城村 群馬郡箕郷町 北群馬郡榛東村 勢多郡新里村 群馬郡榛名町	考えなおそう水利用ー私の稲づくりー 箕郷町における梅栽培の振興 水利用による我が家の経営改善 雨よけハウスをはじめて 桑園への水利用と私の養蚕経営
17(H1)	野口栄一 島方芳雄 武藤慶一 田子昭彦	勢多郡富士見村 群馬郡榛名町 北群馬郡吉岡村 勢多郡赤城村	水利用による施設キュウリの栽培 榛名町十文字蔬菜組合の活動について 水利用による我が家の経営改善 利水グループ活動と養蚕経営について
18(H2)	須藤一夫 五十嵐直志 石田一男 安松久治 清水和子	勢多郡粕川村 群馬郡榛名町 渋川市 勢多郡新里村 群馬郡榛名町	私の農業体験と施設園芸経営 群馬用水利用による梨栽培 群馬用水利用による人工着色栽培に取り組んで 雨よけハウス栽培に取り組んで 養蚕経営による水利用
19(H3)	横沢博 間渕永一 角田睦雄 高橋正樹	勢多郡大胡町 群馬郡群馬町 勢多郡赤城村 勢多郡北橋村	我家の農業経営 私のナス栽培 畑灌利用による最近の地域農業 北橋水利水グループの活動状況
20(H4)	松村一誠 永井トヲ工 下田満直 稲垣忠之 松井菊雄	勢多郡宮城村 群馬郡箕郷町 勢多郡北橋村 勢多郡新里村 群馬郡箕郷町	私のナシ栽培 地域にねぞす婦人花きグループ 中間地帯花きの栽培 鉢もの専作経営をめざして 養蚕経営による水利用
21(H5)	齋藤尚展 宮沢良一 青木たけの 五百部和男	勢多郡粕川村 群馬郡群馬町 北群馬郡吉岡町 勢多郡宮城村	脱サラによるハウス野菜栽培 私のネギ栽培 私が選んだ農業の歩み～水利用による野菜栽培～ 大前田水利水グループの活動状況
22(H6)	小林紀美夫 永井静江 岩田久一 高杉浩一 清水和子	勢多郡富士見村 群馬郡箕郷町 北群馬郡榛東村 勢多郡新里村 群馬郡榛名町	パソコンを利用した施設キュウリの経営改善 水を利用した私たちの営農 水利用による椎茸を中心とした複合経営 施設ナス栽培に取り組んで 我が家の養蚕と水利用
23(H7)	山本敏彦 清水久義 後藤初男	前橋市 群馬郡榛名町 北群馬郡子持村	赤城南麓、水利用による花き経営 水利用における梨栽培 私のイチゴ栽培
24(H8)	諸星悦三 柳沢和子 藤川清 須永光雄 竹内正男	勢多郡粕川村 群馬郡群馬町 勢多郡赤城村 勢多郡新里村 北群馬郡吉岡町	ネギを中心とした露地野菜栽培 野菜導入による経営改善 私のバラ栽培 私のナス栽培について 省力養蚕を中心とした我が家の農業経営
25(H9)	北爪哲夫 片貝文雄 岩田育男	勢多郡大胡町 群馬郡箕郷町 北群馬郡榛東村	露地と施設を組み合わせた私の野菜栽培 高品質出荷を目指した長ネギ栽培 私のネギ栽培
26(H10)	小倉文雄 萩原武雄	勢多郡宮城村 勢多郡北橋村	私の鉢物栽培の歩み 雨除けホウレンソウ栽培に取り組んで

回数(年度)	発表者氏名	市町村名(発表当時)	発表課題名
26(H10)	清水勝明 天川明誠	群馬郡榛名町 勢多郡新里村	結実安定と高品質をめざした果樹栽培 私のナス半促成栽培
27(H11)	金子進一 下田三徳 柳澤邦彦	前橋市 勢多郡北橋村 群馬郡群馬町	私の考える露地野菜栽培について 花木施設での群馬揚水水利用について 施設野菜栽培に取り組んで
28(H12)	須田正代 一倉喜久二 松岡七郎	勢多郡富士見村 北群馬郡榛東村 群馬郡箕郷町	水利用による雨よけ野菜の生産安定について 雨よけハウスでのブドウ栽培について ネギを中心とした露地野菜経営について
29(H13)	中柴嶋健孝 飯野昭次 井田輝美	前橋市 勢多郡北橋村 群馬郡榛名町 勢多郡新里村	養蚕から転向した花木経営 ネギ周年栽培の取り組み 群馬用水を活用したタラノ芽ふかし栽培 私の半促成ナス栽培
30(H14)	田村政治 岩田秀子 戸塚寅一	勢多郡粕川村 北群馬郡榛東村 群馬郡群馬町	水利用による経営転換と生産安定 私のオクラ栽培について 群馬県特別栽培認証による秋冬ネギ栽培に取り組んで
31(H15)	中島悦男 生方俊夫 永井佐保 星野正明	勢多郡粕川村 北群馬郡子持村 群馬郡箕郷町 勢多郡新里村	私の農業経営について 私のイチゴ栽培 自然に優しい梅栽培への挑戦 トマトの周年栽培
32(H16)	天川進 栗田俊彦 後閑勇	前橋市 北群馬郡吉岡町 群馬郡榛名町	私のネギ栽培について チンゲンサイの周年栽培に取り組んで 榛名町久留馬選果場梨部の取り組み
33(H17)	石原勉 岡部信一 英木一雄	前橋市 北群馬郡榛東村 桐生市	我が家の農業経営について 中間と取り組んできた農業経営 私のキュウリ栽培
34(H18)	狩野由宏 坂上本富	渋川市 前橋市 高崎市	私の野菜・花き栽培 酪農からハウス経営へ 有機栽培と群馬用水
35(H19)	樋口豊 渋谷政市 蜂巣孝雄	渋川市 桐生市 前橋市	私の施設経営と群馬用水 わたしの野菜栽培について 水利用による我が家の農業経営
36(H20)	岩田優 松村利男 後閑勇	北群馬郡榛東村 前橋市 高崎市	私の農業生産と水利用 群馬用水を利用したキュウリ作り 省力かん水装置導入による梨園経営
37(H21)	小林要 佐藤光司 岡本弘行 小池英俊	前橋市 北群馬郡吉岡町 高崎市 桐生市	群馬用水を活用した露地野菜の大規模栽培 チンゲンサイを中心とした野菜専作経営 群馬用水を活用した洋ラン栽培 私の農業経営
38(H22)	萩原正明 藤川清	前橋市 渋川市	規模拡大による施設キュウリの専作経営 パプリカと雨よけホウレンソウを中心とした野菜経営
39(H23)	横澤元広 池田一美 富澤和磨 山口忠幸	前橋市 渋川市 高崎市 桐生市	施設キュウリを中心とした農業経営 促成イチゴとコンニャクの複合経営 施設トマトを中心とした露地・加工の農業経営 私の農業経営
40(H24)	池田邦夫 茂木幸夫	前橋市 渋川市	施設キュウリの専作経営 雨よけホウレンソウと小型パプリカの栽培
41(H25)	降旗敏雄 中曾根正 小林真人	前橋市 高崎市 桐生市	遊休農地を活用した野菜栽培 群馬用水を活用した梨園経営 肉用牛・繁殖和牛と水稻栽培経営
42(H26)	森田幸道 天川貴紀	渋川市 桐生市	露地野菜を中心とした農業経営 施設キュウリ栽培による経営安定
43(H27)	真藤洋一郎 高橋哲	前橋市 高崎市	果樹栽培における兼業と専業の違い 群馬用水を活用した梨園経営
44(H28)	高野仁志 見供晋也	北群馬郡吉岡町 桐生市	群馬用水を活用したチンゲンサイ経営 群馬用水による露地ナス・ホウレンソウ栽培に取り組む
45(H29)	青木義二 本橋忠	渋川市 桐生市	群馬用水を活用したネギ栽培と経営の見える化 群馬用水利用による施設ナス栽培に取り組む
46(H30)	正田健一 清水雅夫	前橋市 高崎市	ネギを中心とした露地野菜経営 群馬用水利用による果菜苗生産を主体とした複合経営
47(R1)	木村学 栗田陽介	前橋市 北群馬郡吉岡町	露地ナスを中心とした露地野菜経営 群馬用水利用による施設・露地の他品目栽培

※市町村名は、発表当時で、現在は、勢多郡大胡町・宮城村・粕川村・富士見村は前橋市に、勢多郡赤城村・北橋村及び北群馬郡子持村は渋川市に、群馬郡群馬町・箕郷町・榛名町は高崎市にそれぞれ合併している。

久留馬総合選果場 梨部「幸水品評会」

ナシの品質向上に貢献

高崎市久留馬地域のナシは、JAはぐくみ久留馬総合選果場梨部（清水久義部長）が中心となって産地化に取り組み、群馬用水地域の中でも最大のナシ産地となっています。現在、15人の生産者が約10ha栽培しています。

当部は昭和37年に設立され、平成10年には県内で初めて光センサー選果機を導入しました。品種は「幸水」「豊水」「二十世紀」「新高」などで、市場出荷の他、併設の直売コーナーなどで販売しています。

「幸水品評会」は、平成2年度から始まり今年度で32回目となりました。この間品質向上などに大きく貢献しました。なお前年度並びに今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分行い、表彰式は規模を縮小して開催されました。

【写真右上】

第31回（令和2年度）「幸水品評会」審査会で上位入賞品の審査を行う関係者（当時）



【写真右下】

第29回（平成30年度）「幸水品評会」表彰式で来賓祝辞を述べる群馬用土地改良区の平田理事長（当時）



最近10年間の久留馬総合選果場梨部「幸水品評会」上位入賞者名簿 （敬称略）

回（年度）	開催期日		群馬用土地改良区理事長賞	群馬用水営農推進協議会長賞	群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会長賞
	審査会	表彰式			
23 (H24)	8月21日	9月7日	後 閑 喜久画	高 橋 香 乃	中曾根 正
24 (H25)	8月22日	9月27日	後 閑 佑希子	中曾根 正	高 橋 哲
25 (H26)	8月21日	9月30日	後 閑 佑希子	吉 田 清 隆	清 水 敏 江
26 (H27)	8月19日	9月30日	高 橋 哲	嶋 方 直 樹	羽 鳥 直 美
27 (H28)	8月18日	9月29日	中曾根 条 司	五十嵐 直 志	高 橋 哲
28 (H29)	8月18日	9月29日	五十嵐 直 志	竹 内 敏 雄	岸 美和子
29 (H30)	8月20日	9月27日	五十嵐 昌 代	中曾根 条 司	吉 田 大 輔
30 (R元)	8月19日	10月3日	五十嵐 純	後 閑 喜久画	五十嵐 直 志
31 (R2)	8月18日	10月9日	長谷川 美由紀	清 水 忍	吉 田 清 隆
32 (R3)	8月17日	10月8日	後 閑 佑希子	高 橋 哲	岸 美和子

※審査会及び表彰式は、どちらもJAはぐくみ久留馬総合選果場で開催。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

利水改善G体験発表会、記念講演会は中止に

ご承知のように、昨年から続いている新型コロナウイルス感染症は、新たな変異株「オミクロン株」が国内でも見つかるなど、一向に収束の兆しが見えません。このような状況の中で、多人数を集めた行事の開催は困難との判断により、誠に残念ですが前年度に続き今年度も予定していた「群馬用水地域利水改善グループ体験発表会」及び「記念講演会」は中止することに決定しました。

会員並びに関係者の皆さんにご理解頂くと共に、一日も早い収束を祈りたいと思います。

群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会の令和3年度通常総会が、平成3年7月29日に群馬用土地改良区会議室で開催され、令和3年度役員が下表のとおり選出されました。

令和3年度 群馬用水地域利水改善グループ連絡協議会 役員名簿

役職名	氏名	所属グループ	役職名	氏名	所属グループ
会長	坂本 忠	JA前橋市粕川支所露地生産部会 グリーン21	委員	狩野 由宏	北橘花卉園芸組合
副会長	皆川 孝	JA北群渋川ねぎ部会	委員	森田 初夫	赤城橘雨よけほうれん草組合
副会長	高橋 正好	JAはぐくみねぎ部会	委員	楯 誠司	赤城橘ネギ部会
委員	小野里 伸哉	芳賀花・植木園芸組合	委員	楯 正人	赤城橘ソ菜組合
委員	柳井 静夫	JA前橋市富士見支所園芸協議会	委員	萩原 正好	赤城橘椎茸組合
委員	松村 勝幸	JA前橋市粕川支所露地生産部会	委員	清水 久義	久留馬選果場梨部
委員	小池 勤	群馬用水上ノ原組合	委員	島方 当己夫	JAはぐくみみさと梅部会
委員	岸 勝吉	JA北群渋川いら部会	委員	岡本 昭夫	JAはぐくみ東部園芸出荷部会
委員	飯塚 永一	JA北群渋川ねぎ部会 榛東村下仁田ネギ生産組合	監事	森田 幸道	赤城橘ソ菜組合
委員	南 博	榛東村園芸生産組合	監事	池田 一美	子持園芸組合
委員	斉藤 晃	子持園芸組合	参与	小和瀬 眞一	JAはぐくみみさと梅部会
			顧問	後閑 千代壽	群馬用土地改良区(理事長)

●●● あとがき ●●●

会員の皆さんには、日頃から利水改善グループの活動についてご協力頂き、誠に有り難うございます。

前年に引き続き今年も新型コロナウイルス感染症の影響により、中止になった事業が多く残念でした。今年度も恒例の体験発表会、記念講演会は中止することになりました。さて、利水改善グループは昭和47年8月に発足してから来年設立50周年を迎えます。これも会員の皆さんの努力と関係者の方々からのご支援のおかげだと思います。今号では、当協議会の主力事業である「体験発表会」について特集しました。これからも、紙面の充実に努めたいと思いますので、皆さんのご意見をお聞かせください。

(事務局 町田)